

☆ 松山南高校放送部 ☆

~Minami Broadcasting Club~



放送部56期57期58期
R3. 12

0. 目次

0.目次	1
1.南高放送部について	2
2.南高放送部の詳しい情報	3～6
3.放送部 Q& A	7～9
4.活動紹介	10～17
5.平成 28 年度からの主な成績	16～25
6.顧問・部長からのメッセージ	27～28
～PHOTO GALLERY～	28

1. 南高放送部について

○活動目標

- ①「情報発信者」としての自覚を高め、人の思いを伝える。
- ②人間尊重の心を培い、学園生活の中に、心のふれあいの場をつくる。
- ③高いレベルの文武両道を実践し、全国大会で上位入賞するレベルを目指すことを通して、人間的に成長する。

○主な活動内容

- ①公式戦、コンテスト等への参加
 - ↳普段は“アナウンス・朗読”と“ミキサー”に分かれ、大会に向けて活動をしています。
- ②お昼の校内放送
 - ↳平日のお昼の時間にいつも校内放送をしています。
 - 心理テスト、校内ニュース、リクエスト曲など部員たちで企画した内容を放送します。
- ③学校行事の放送運営
 - ↳ブロックマッチ、運動会などで放送による運営を行います。
 - 大きな行事以外にも、全校朝礼や集会などの準備なども行います。

○令和3年度の部員数(3年生引退時)

3年生	男子3名・女子7名	計10名	}	合計23名
2年生	男子4名・女子3名	計7名		
1年生	男子2名・女子4名	計6名		

2. 南高放送部の詳しい情報

○活動場所

ミキサー（撮影録音編集）：放送室（録音用防音室／編集用調整室の2部屋）
冷暖房・換気扇完備。動画編集用PC2台他。
（動画編集ソフトは地元民放局も御使用のもの）

アナウンス・朗読：イチヨウ並木（雨天渡り廊下）、HR教室等
取材先（校内、地元放送局、地元の名所、文化施設、官公庁、企業NPO等）

○活動時間・活動日

（新型コロナウイルス感染警戒期は、別に定めます。）

夏時間 3月～10月：授業終了後～18時30分

冬時間 11月～2月：授業終了後～18時00分

大会前は、土曜日または日曜日に、半日程度活動します。

（学校行事・大会締切直前は、午後まで活動することも、あります。）

○部員の中学校での所属部活動

3年生 華道・放送(1)、コンピュータ(1)、美術(2)、吹奏楽(1)

陸上競技(1)、ソフトテニス(2)、バレーボール(1) 卓球(1)

2年生 放送(1)、美術(1)、茶道(2) 無(1) 卓球(1)、ソフトテニス(1)

1年生 美術(3)、バスケットボール(2)、卓球(1)

○出場する大会について

- ・公式戦（アナウンス・朗読・テレビ番組・ラジオ番組）
 - 愛媛県高等学校放送コンテスト（NHK杯県予選）
（NHK松山放送局・県高教研視聴覚部会）
 - NHK杯全国高等学校放送コンテスト
 - 愛媛県高等学校放送総合文化祭（愛媛県高等学校文化連盟）
 - 全国高等学校放送総合文化祭
 - 愛媛県高等学校放送コンクール新人大会（愛媛県高等学校文化連盟）
- ・各種コンテスト
 - 民間放送局主催のコンテスト（ラジオ関西、FMまつもと等）
 - 大学主催のコンテスト（早稲田大学、多摩大学、福岡女学院大学等）
 - 専門学校主催のコンテスト（河原学園）

○講習会について

アナウンス・朗読講習会（愛媛県高等学校文化連盟）→年に2～3回程度
*講習会には、県内各高校の放送部員が集まります。講師は、地元放送局の
アナウンサーやディレクター、放送インストラクター等で御活躍の方々です。

○令和3年度の主な成績

《公式戦》

- ・愛媛県高等学校放送コンテスト（愛媛県高教研視聴覚部会、NHK松山放送局）
朗読部門優秀（3年・2名）（NHK杯全国出場！）

アナウンス部門

決勝審査進出（3年・3名）

テレビドキュメント部門 優秀（3年・2年）（NHK杯全国出場！）

ラジオドキュメント部門 優秀（2年）（NHK杯全国出場！）

*2年生部員は、全員、NHK杯全国出場達成！

- ・第68回NHK杯全国高等学校放送コンテスト

（全国放送教育研究会連盟、NHK、全国高等学校文化連盟、文部科学省他）

***新型コロナウイルス感染症対策のため、全て電子データ送信**

朗 読 部門 (3年・2名) 出場

テレビドキュメント部門 (3年・2年) 出場

ラジオドキュメント部門 (2年) 出場

・第39回全国高等学校総合文化祭和歌山大会 (全国高等学校文化連盟)

朗読 部門 (3年・1名) 出場

・愛媛県高等学校総合文化祭放送部門 (愛媛県高等学校文化連盟)

朗読 部門 奨励(2年・1名)

アナウンス部門 優秀(2年・1名)(次年度全国高校総合文化祭出場)

ビデオメッセージ部門 優秀(1・2年生)(次年度全国高校総合文化祭出場)

*1年生部員は、全員全国高文祭出場達成!

・愛顔感動ものがたり映像化コンテスト

審査員特別賞(2年連続)

○令和3年度までの主な成績

公式戦

・NHK杯全国高校放送コンテスト

(昭和47年初出場 64回中41回出場 昭和58年~**36年間連続出場!**)

ラジオ番組 **1位** S48『校長先生の宿題から』

(松山南高校放送部として、初の全国大会優勝作品)

テレビドラマ **2位** H21『ねえちゃん』

ラジオドラマ **3位** H21『AGAIN』

5位 H14

研究発表 **4位** H7

(現在は「校内放送研究発表会」として分離、順位なし)

テレビドキュメント **4位** H10

5位 H7

ラジオドキュメント **5位** H19

	入選	H14
	制作奨励	H29
アナウンス	入選	S47 S55 S59(2名) S63 H7 H13 H21
朗読	入選	S60 S61 S63 H4 H10

・愛媛県高等学校放送コンテスト（NHK杯全国高校放送コンテスト）

※毎年全部門出場・上位入賞多数。

総合優勝 計9回（アナウンス・朗読・ラジオ番組・テレビ番組の、全部門で上位入賞）

・全国高等学校総合文化祭放送部門

平成7年初出場 39回中17回出場。

平成14年～平成30年 **16年間連続出場**

令和3年全国高文祭和歌山大会出場！

令和4年度全国高文祭東京大会出場決定！

ビデオメッセージ部門 優秀賞（1位）

H19『脱ぐ？脱がない？元祖野球拳の秘密』

審査員特別賞 H17

CM部門 2位 H24『富山県紹介CM』

アナウンス部門 審査員特別賞 H21

優秀（ブロック1位 ベスト8以内） H24

朗読部門 ブロック2位 H30

【各種コンテスト】

・春の映画甲子園（早稲田大学基幹理工学部）

ショートムービー部門 秀作 R2

・福岡女学院大学言語芸術朗読コンテスト

入賞（決勝出場 上位10名以内） H29 R2

・FMまつもとアナウンスコンクール

朗読 部門 最優秀（2年・1名） R2

アナウンス部門 優良（2年・1名） R2

・青空文庫朗読コンテスト（日本朗読検定協会）

2年連続本選出場（11回・12回） R1 R2

・多摩大学小論文・スピーチコンテスト

スピーチ部門 佳作 R2

3. 放送部 Q&A

Q1

機材には興味あるんですけど、アナウンスは…

南高放送部は基本的に、「アナウンス・朗読」と「撮影・録音・編集」にわかれて活動しています。機材に興味があったり、番組を作ったりしたいという意欲があるなら大歓迎です！！両方を掛け持ちする部員もいます！

Q2

放送部の大会って、何を競うんですか？

大きく分けると「読み」と「番組」部門があります。

「読み」は「アナウンス」と「朗読」の2部門です。アナウンスは、校内や郷土の話題を見つけて自作原稿にして、伝えます。朗読は、指定作品や愛媛にゆかりのある作品を選び、登場人物たちのドラマや作品の世界観を伝えます。発声・発音・共通語としての話し方は、重要です。

Q3

初心者でもやっていけますか？

今まで入部してきた部員のほとんどが、初心者です。でも、「放送部の活動が好き」で「やる気」がある人たちなので、先生や先輩方のおかげで、全国レベルの実力に成長しています！優しい先生・先輩が、丁寧に教えます！！

令和2年度からは、リモートの活用で、地元の専門学校や放送局の方々など、プロの方に御指導をいただく機会も増え、さらに実力アップしています。

番組部門は、テレビ（動画）部門とラジオ（音声）部門。ジャンルは「ドキュメント」と「創作ドラマ」です。ドキュメントでは、高校生活や郷土の話題を探求して番組にします。時には学校を飛び出して、大学教授や企業の社長さんに取材することもあります！！ドラマでは脚本からキャスト、撮影、編集すべて放送部員が行います！プロ愛用のPC編集ソフトは使いやすく簡単です！

Q4

兼部は可能ですか？

現在（令和3年1月時点）、コーラス部と兼部している部員がいます。生徒会役員も、4名います。（生徒会長も、います。）

過去には、文芸部、美術部、コーラス部、化学部などと兼部している部員もいましたが、行事や大会の準備等が、兼部先と重なると、忙しいのは確かです。部によっては、難しいと思います…。

高校の放送部で、どんな作品を作っているのか、興味がある人へ

N コン WEB で、検索してみてください。

NHK 杯全国高校放送コンテストの決勝に進出した作品（テレビドキュメント
創作テレビドラマ、ラジオドキュメント、創作ラジオドラマ）を視聴できます。

過去には、南高や新居浜西高校が、決勝進出しています。

県内高校・中等教育学校の放送部員とも高めあい、全国を目指しましょう。

番組の編集は、PCで行いますが、簡単です。データ操作の

「開く」「読み込み」「名前を付けて保存」「コピーして貼り付け」

「削除」、「日本語入力」ができれば、余裕です。

私たち放送部は、階段教棟3階奥（北教棟3F1年5組の教室奥）
の放送室と、南高のシンボル「イチヨウ並木」を中心に、活動して
います。知りたいことなどがありましたら、気軽に放送室に見学に
きてください！

待ってます！！

4.活動紹介

令和3年度

(56期・57期・58期の歩み)

4月 日 () 銀杏並木 (屋外) で、部結成

4月・5月 愛媛県高等学校放送コンテストドキュメント部門取材



5月 愛媛県高等学校放送コンテスト出場者決定のための校内予選



全国大会に出場した卒業生も、リモートでアナウンス朗読を審査しました。県大会に出場できるのは朗読2名、アナウンス3名。学校行事やオープン大会で活躍中の2・3年生のハイレベルな演技に、見学の1年生も圧倒されました。

6月19日（土）愛媛県高等学校放送コンテスト（松山大学）



朗読出場2名中2名、NHK杯全国高校放送コンテスト出場！

テレビドキュメント・ラジオドキュメント、NHK杯全国高校放送コンテストW出場！

アナウンス3名中3名、決勝審査進出！

松山大学駐輪場で、56期MBCアナウンス朗読班、最後の練習です。

テレビドキュメントは56期と57期の二人三脚で、ラジオドキュメントは57期のチームワークで、全国です。コロナ禍でNHK杯が中止になった55期MBCの思いが、みんなの力になりました。ICTを使って、録音応募や動画応募のオープン大会に積極的にチャレンジして、全国上位にも進出した56期は、引退を迎えました。お疲れさまでした。

ここからは、57期・58期部員の活動です。

7月23日（木）ブロックマッチ 音響調整・司会進行・ビデオ撮影

8月18（水）・19日（木） 学校見学会

司会進行・音響調整・ビデオ撮影・放送部活動紹介



8月～12月 令和4年度全国高校総体開会式式典映像制作



令和4年8月、全国高校総体開会式会場（徳島県）で上映する競技紹介ビデオを、県内各校の放送部員で制作することになりました。南高はソフトテニスの取材、57期・58期が担当します。試合中のテニスコートで撮影させていただきました。選手・関係者のみなさん、ありがとうございました。

8月 運動会準備（仮装録音編集・アナウンス原稿作成ほか）

8月 全国高校総合文化祭放送部門（朗読部門）和歌山大会



全国高校総合文化祭和歌山大会放送部門の朗読部門に3年生男子が出場しました。気温35°の猛暑でしたが、銀杏並木での屋外発声で鍛えた体力を発揮し、元気に、練習の成果を出し切ることができました。

8月18日（水）NHK松山放送局開局80周年プロジェクト

かなしきデブ猫ちゃん×ひめポン 朗読ワークショップ（リモート）



NHK松山放送局のアナウンサーのみなさんに指導していただきました。生徒一人一台端末のおかげで、とても有意義な時間を過ごすことができました。

9月9日（木）運動会 司会進行・音響調整・ビデオ撮影

9月22日（水）文化祭 音響調整・司会進行・ビデオ撮影・上映

9月～11月 運動会DVD（仮装、競技）制作

10月10日（日）創立130周年記念式典 音響調整・ビデオ撮影

10月～11月 県高校総合文化祭準備（アナウンス・朗読・ビデオメッセージ）

11月～12月 愛顔感動ものがたり映像化コンテスト撮影編集

11月20日（土）愛媛県高等学校総合文化祭放送部門

アナウンス・ビデオメッセージ 来年度、全国高校総合文化祭出場！

朗読 奨励受賞！



アナウンス優秀、ビデオメッセージ優秀、朗読奨励を、受賞しました。アナウンスは、越智郡岩城島特産の『グリーンレモン』の話題、ビデオメッセージは、松山の太鼓文化について、南高伝統の「轟（とどろき）太鼓」を手がかりに、松山水軍太鼓、興居島船踊り（無形民俗文化財）へと遡りながら伝えました。アナウンスとビデオメッセージは、2022年8月開催の全国高校総合文化祭東京大会の放送部門に出場できることになりました。取材に御協力くださり、ありがとうございました。

11月20日（土）朗読ライブ出演（松山市民会館）

かなしきデブ猫ちゃん×その命、守る。見つめる。

NHK松山放送局のアナウンサーのみなさんと、観客のみなさんの前で朗読をしました。

松山南高校図書委員とも、コラボしました。

11月26日（金）「かなしきデブ猫ちゃん」高校生朗読収録

N H K 松山放送局開局 8 0 周年記念イベント「かなしきデブ猫ちゃん」高校生朗読に、参加しました。N H K 松山放送局のみなさんのおかげで、無事収録できました。

朗読は、N H K ラジオ第 1 放送「ラジオまどonna」の中で、放送していただきました。ロビー展示も見学し、作品の世界を、みんなで楽しみました。



12 月 12 日（日）愛顔感動ものがたり映像化コンテスト 表彰式

審査員特別賞を受賞しました。

審査員の杉作 J 太郎さん（俳優、漫画家、映画監督）から、表彰状とコメントを、いただきました。

部員みんなで夢中になって取り組んだ熱気が伝わっていて、とても嬉しかったです。

表彰式は愛媛国際映画祭 2021 のクロージングセレモニーで、愛媛県知事さんや審査員の皆さんと記念撮影をしました。

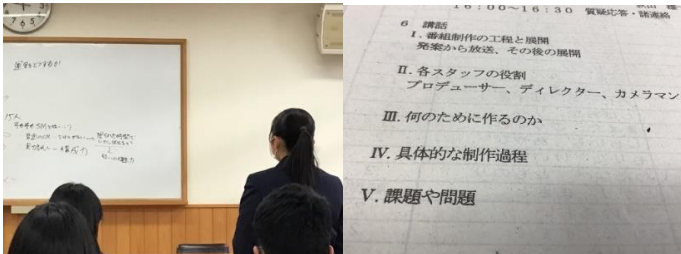




12月18日(土)、19日(日) 放送講習会 (会場 松山東高校)

土曜日の午前中は、県高校放送新人コンクール生徒実行委員会に出席。午後は、第2回放送講習会(ミキサー講習会)に参加しました。講師の南海放送の方から、テレビドキュメント制作について、様々なお話をお伺いしました。

日曜日のアナウンス朗読講習会では、NHK松山放送局アナウンサーの方から直接御指導やアドバイスをいただきました。参加校放送部の皆さんからも、良い刺激を、たくさんいただきました。



12月25日(土) 全国高校総合体育大会式典映像制作連絡調整会 (競技紹介班)

(会場 今治東中等教育学校)

お互いに改善点を指摘し合い、完成度を高めました。1競技20秒の制限時間の中で、競技の魅力と選手のみなさんの熱気を伝えるため、1フレームもムダにせず、がんばっています。



5. 平成28年度からの主な成績

<平成28年度> (51期・52期・53期)

○第55回愛媛県高等学校放送コンテスト

(6月11日(土) NHK松山放送局 12日(日) 松山大学)

・アナウンス部門

決勝進出 3年 2名
 // 1年 1名

・朗読部門

優秀(全国大会出場) 3年・1名
 決勝進出 2年・1名

・研究発表部門

『新・1年生教育メソッド』

・テレビドキュメント部門

優秀 『時を制するものは未来を制する』

・ラジオドキュメント部門

『高校 enjoy 大作戦』

・創作ラジオドラマ部門

優良 『GoodJob』

・創作テレビドラマ部門

『Liver』



○第26回愛媛県高等学校放送講習会

(8月5日・6日 えひめ青少年ふれあいセンター)

・朗読部門

優良(県3位) 2年・1名

・オーディオピクチャー部門

優秀(県2位) 『麦進! はだか麦』(1年制作)

・ビデオメッセージ部門

優秀(県2位) 『Doyou 能?』(1年制作)



○第12回美しい日本語暗唱コンテスト(高等学校の部)

(10月30日 愛媛CATV5F会議室 主催: つばきライオンズクラブ)

優秀 1年・1名

暗唱作品名『ぞろぞろー落語ー』

会長賞 1年・1名

〃 『大造じいさんとがん』

○第29回愛媛県高等学校総合文化祭(放送部門)

(11月19日(土)ひめぎんホール)

・アナウンス部門

奨励 2年・1名、1年・1名

・朗読部門

奨励 2年・1名

・ビデオメッセージ部門

優秀(全国大会出場) 『巡る心、繋ぐ路』



○“世紀のダ・ヴィンチを探せ!”

高校生アートコンペティション2016 放送部門

(主催: 大阪芸術大学グループ)

・G部門

入選 『葛藤』 (1年生制作)

○第12回愛媛県高等学校放送コンクール新人大会

(2月4日(土) 北条ふるさと館)

・アナウンス部門

優秀 2年・2名
優良 1年・1名
決勝進出 2年・1名

・朗読部門

優秀 2年・1名
決勝進出 1年・1名

・ショートムービー部門

優良 『Dash!Dash!!Dash!!!』 (1年生制作)



<平成29年度> (52期・53期・54期)

○第56回愛媛県高等学校放送コンテスト

(6月10日(土)・11日(日) 松山大学)

・アナウンス部門

最優秀 (全国大会出場) 3年・1名
優良 3年・1名
決勝進出 2年・1名

・朗読部門

優秀 (参加2名全員全国大会出場) 3年・1名 2年・1名

- ・研究発表部門
 - 優秀（全国大会出場） 『Light Up!画面革命』
- ・テレビドキュメント部門
 - 優秀（全国大会出場） 『What's Your Name!?!』
- ・ラジオドキュメント部門
 - 優秀（全国大会出場） 『生きてゆく』
- ・創作ラジオドラマ部門
 - 優良 『落ちることができない!!!』
- ・創作テレビドラマ部門
 - 『告白。』



○第64回NHK杯全国高校放送コンテスト、

校内放送活動研究発表会

(7月25日(火)・26日(水)国立オリンピック記念青少年総合センター、
27日(木)NHKホール)

- ・アナウンス部門
 - 出場 3年・1名
- ・朗読部門
 - 出場 3年・1名 2年・1名
- ・テレビドキュメント部門
 - 出場 『What's Your Name!?!』

- ・ラジオドキュメント部門
制作奨励賞（準決勝進出）『生きてゆく』
- ・校内放送活動研究発表会（順位なし）
研究奨励賞 『Light Up!画面革命』

○第4 1回全国高等学校総合文化祭（みやぎ総文2017）

（8月3日（木）・4日（金）日立システムズホール仙台）

- ・ビデオメッセージ部門
文化連盟賞 『巡る心、繋ぐ路』

○第5回福岡女学院大学言語芸術朗読コンテスト

本選出場 2年・1名

○“世紀のダ・ヴィンチを探せ！”

高校生アートコンペティション2017 放送部門

（主催：大阪芸術大学グループ）

- ・G部門（アナウンス・朗読）
入選（朗読） 2年・1名 朗読作品名『坂の上の雲』

○第30回愛媛県高等学校総合文化祭（放送部門）

（11月18日（土）ひめぎんホール）

- ・アナウンス部門
優秀（全国大会出場） 2年・1名、1年・1名
- ・朗読部門
優秀（参加2名全員全国大会出場） 2年・2名
- ・ビデオメッセージ部門
優秀（全国大会出場） 『鼓動』



○第12回愛媛県高等学校放送コンクール新人大会

（2月3日（土）北条ふるさと館）

・アナウンス部門

優良 2年・1名

決勝進出 1年・1名

・朗読部門

優秀 2年・2名



○第18回高校生マイクバトル

(決勝審査：2月4日(日) ラジオ関西本社、主催：ラジオ関西)

・ラジオドキュメント部門

決勝審査進出 『笑えや笑え』

・音楽部門

決勝審査進出 歌唱曲名『卒業写真』



決勝審査が行われた
ラジオ関西本社
(兵庫県神戸市)

<平成30年度> (53期・54期・55期)

○第57回愛媛県高等学校放送コンテスト

(6月9日(土)NHK松山放送局(非公開)・10日(日)松山大学)

・アナウンス部門

優秀

3年・1名

決勝進出

3年・1名、2年・1名

・朗読部門

最優秀

3年・1名

優良

3年・1名

・研究発表部門

最優秀

『イチから始めるリフトドリ制作』

・テレビドキュメント部門

『Say!春』

・ラジオドキュメント部門

優良

『おばあちゃん』

・創作ラジオドラマ部門

『魔法少女はあきらめない!』

・創作テレビドラマ部門

『「厨二」にご注意!』



○第65回NHK杯全国高校放送コンテスト(7.23~26)

・アナウンス部門

準々決勝 3年・1名

- ・朗読部門 準々決勝 3年・1名
- ・研究発表部門 研究奨励 『イチから始めるリフト・ドリー製作』

○第42回全国高等学校総合文化祭 長野総文2018 (8.3~8.5)

- ・朗読部門 ブロック2位 (ベスト16) 3年・1名
ブロック4位 3年・1名
- ・アナウンス部門 文化連盟賞 3年・1名、2年・1名
- ・ビデオメッセージ部門 文化連盟賞 『鼓動』

○語り伝えたい美しい日本語暗唱コンテスト (10.28)

- 高校生の部 最優秀 1年
優秀 1年

○第31回愛媛県高等学校総合文化祭 (11.17)

- アナウンス部門 奨励 2年・1名
- ビデオメッセージ部門 奨励 『Art in 東温』

○第13回映画甲子園

(マルチメディアネットワーク支援センター、早稲田大学共催)

- 奨励 『踏み出す一歩』

○第14回愛媛県高等学校放送新人コンクール (H31.2.3)

- アナウンス部門 優秀 2年・1名
優良 2年・1名
- 朗読部門 優良 2年・1名

<校外活動>

○愛媛県県民総合文化祭総合開会式 (10.27)

映画監督大森研一さんとの映像ワークショップ
(ひめぎんホールで、公開)

○愛媛県高等学校総合文化祭総合開会式(11.16)

司会 2年

<平成31・令和元年度> (54期・55期・56期)

○第58回愛媛県高等学校放送コンテスト

(6.9(土)NHK松山放送局(非公開)・10(日)松山大学)

・アナウンス部門

参加者3名全員決勝進出

3年・2名、1年・1名

・朗読部門

優秀(参加者2名全員全国大会出場)

3年・2名

・ラジオドキュメント部門 優秀(全国大会出場)『えい 英 GO!』

・テレビドキュメント部門

『SSS』

・創作ラジオドラマ部門

『Believe in MY Self』

○第11回青空文庫朗読コンテスト愛媛県大会高校生の部(6.16)

・予選1位(本選出場)

1年・1名

・予選3位入賞

1年・1名

○第66回NHK杯全国高校放送コンテスト(7.22~25)

・朗読部門

準々決勝 3年 2名

・ラジオドキュメント部門

準々決勝

○田丸雅智朗読コンテスト(10.20)

・準優勝

1年・1名

○第33回愛媛県高等学校総合文化祭(11.10)

・アナウンス部門

奨励

1年・1名

- ・朗読部門 奨励 1年・1名
- ・オーディオ・ピクチャー部門 『繋ぐ音』

○第11回青空文庫朗読コンテスト本選 (11.24)

- ・予選優秀賞 1年・1名

○第15回愛媛県高等学校放送新人コンクール (R2.2.2)

- アナウンス部門 優良 3年・1名、1年・1名
- 朗読部門 優秀 1年・1名
- ショートムービー部門 優良 『届けたい声がある』(1年生制作)

<令和2年度> (55期・56期・57期)

○愛媛県高等学校放送コンテスト・NHK杯全国高等学校放送コンテスト
新型コロナウイルスにより、実施なし。

*対面大会は、以下の2大会。他は、全て、データ送信による。

愛媛県高等学校総合文化祭、美しく豊かな日本語暗唱コンテスト

《公式戦》

- ・愛媛県高等学校総合文化祭放送部門 (愛媛県高等学校文化連盟)
朗読 部門 優秀 (2年・1名)、奨励 (2年・1名)
アナウンス部門 奨励 (2年・1名)

・愛媛県高等学校放送コンクール新人大会

ショートムービー部門 優良

・愛顔感動ものがたり映像化コンテスト

審査員特別賞

【各種コンテスト】

- ・第2回春の映画甲子園 (早稲田大学基幹理工学部)
ショートムービー部門 秀作
- ・福岡女学院大学言語芸術朗読コンテスト
入賞 (2年・1名、決勝出場 上位10名以内)
- ・FMまつもとアナウンスコンクール
朗読 部門 最優秀 (2年・1名)

- アナウンス部門 優良（2年・1名）
- ・第12回青空文庫朗読コンテスト（日本朗読検定協会）
予選優秀賞（2年・1名 本選出場）
 - ・第12回多摩大学小論文・スピーチコンテスト
スピーチ部門 佳作（1年・1名）
 - ・美しく豊かな日本語暗唱コンテスト（松山つばきライオンズクラブ）
会長賞（2年・1名）

6. 顧問・部長からのメッセージ

○放送部顧問より

南高放送部は、校内や地域はもちろんのこと、全国の皆様に取材のご協力をいただきながら、ここまで歩んできました。放送部の活動は、アナウンス・朗読ラジオ(音声)作品（ドラマ・ドキュメント）、テレビ(動画)作品(ドラマ・ドキュメント) 研究発表に、学校行事の準備・運営です。

「今」私たちは、誰もが経験したことがない、予測困難な時代の中で生きています。身の周りから課題を見つけ、解決の方法について、メンバーと探求し、「未来への展望」として発信していく経験は、これからの人生の基盤になります。

I C T 活用能力や、シンキングツールを使っての情報利活用能力の向上はもちろん共通テストの主眼「思考力・判断力・表現力」も、楽しみながら伸ばすことができます。

学校行事の準備・運営では、「君がいなければ、始まらない。」ことを、実感できます。ハイアマチュアな機材は、目指す音や画質を、調整して作り出す楽しさを味わえます。今日から、MBCの「かけがえのない一員」として、「みんなで一つのものを作り出す楽しさ」を、経験しましょう！

○部長より

「放送部とは何か？」

そう思っている方が大半ではないかと思います。放送部活動の根本にあるのは、「人に伝えること」です。私たちはどうすれば伝わりやすいかを常に考え、校内放送や学校行事の進行だけでなく、番組制作、アナウンス・朗読の練習を、日々行っています。

ところで、放送部にも大会があるのを知っていますか？南高放送部は愛媛県高等学校放送コンテストにて、36年連続で全国大会出場を果たしています。

私はこの約2年で仲間と様々なことを経験し、人に伝えることの難しさ、大変さ、そして楽しさを学びました。

放送部での毎日は、私たちにとってかけがえの無いものになっています。

~PHOTO GARALLY~



階段教棟3F 放送部室



文化祭 放送部上映



芸術文化祭 ナレーション